

ショックアブソーバの定期交換（3年）のお願い

対象機種

シリーズ名	対象機種
6000 シリーズ	DFD6240, DFD6340, DFD6340 ハーフカット仕様, DFD6341, DFD6360A, DFD6361, DFD6361 ハーフカット仕様, DFD6362, DFD6560, DFD6561, DFD6450
7000 シリーズ	全機種（除く、DAL7020）
8000 シリーズ	DFG8540, DFG8560, DFG8340, DFG8360, DTG8440, DTG8460, DGP8760, DGP8761, DGP8761HC, DFP8140, DFP8141, DFP8160, DFS8910, DFS8960
2000 シリーズ	DDS2300, DDS2310, DFM2700, DFM2800, DPM2140, DPM2190

ショックアブソーバとは

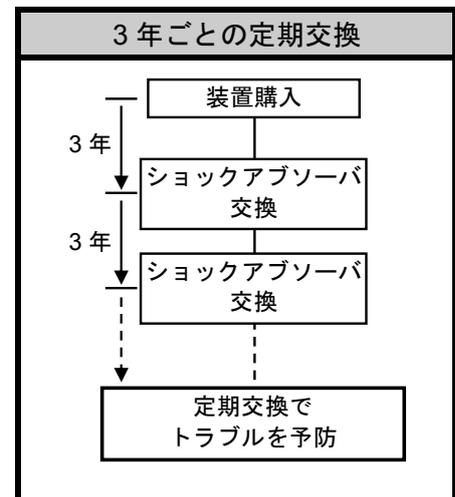
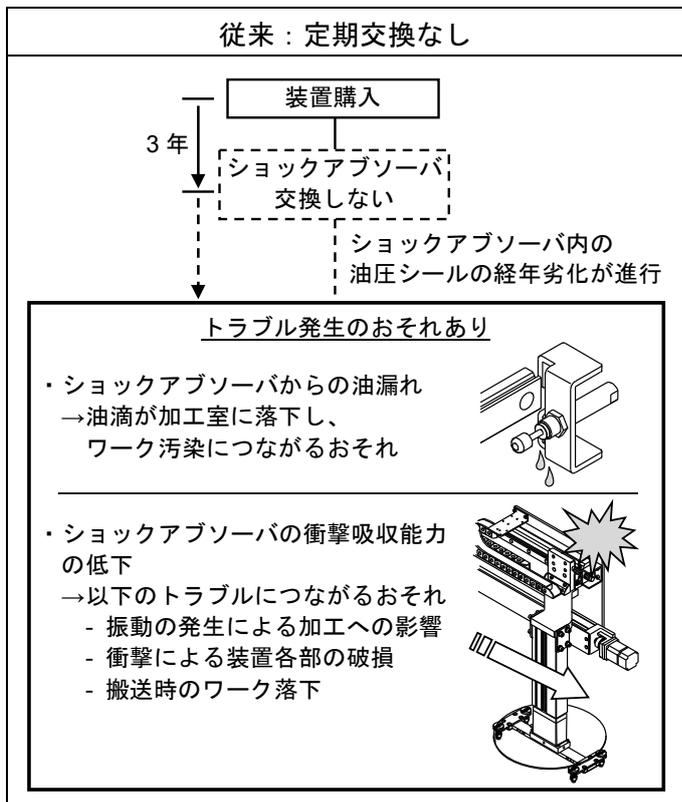
装置のワーク搬送アームなどの可動部が、動作端に突き当たるときの衝撃を吸収する部品です。内部に油が封入され、油圧により衝撃を吸収する構造となっています。



*搭載されている部位や、搭載されている装置によって形状が異なります。

お願い

ショックアブソーバ内の油圧シールの経年劣化に起因するトラブルを防ぐため、**ショックアブソーバを3年ごとに交換してください。**定期交換となることでお客様にはお手数をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。



- ・ご購入から3年以上経過した装置で、現在ショックアブソーバに起因するトラブルが発生していない場合でも、この機会に交換をお願いいたします。
- ・ショックアブソーバを交換せずにトラブルが発生した場合の責任は負いかねます。

ショックアブソーバの交換手順

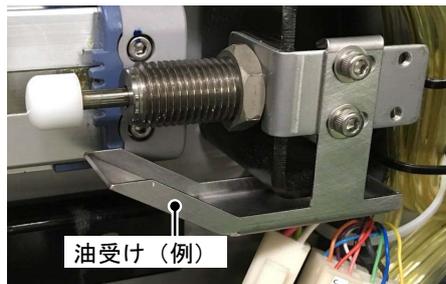
ショックアブソーバの交換手順、取り付け位置、およびパーツ No.については、下記への記載を順次、進めております。

- ・装置付属のメンテナンスマニュアル
- ・DISCO ウェブサイト「取扱説明書ダウンロード」ページ（ユーザ登録が必要です）
URL: https://www.disco.co.jp/jp/products/manual_dl/login.html

上記に手順の記載がない場合は、弊社営業担当、またはカスタマーエンジニアにお問い合わせください。

油受けのご案内

お客様のご要望に応じて、ショックアブソーバの油受けを製作することが可能です。ただし、装置の構造上、油受けが不要となる場合や、油受けが取り付けられない場合があります。ご使用装置の製番を確認の上、弊社営業担当、またはカスタマーエンジニアにご相談ください。



なお、油受けを取り付けた場合でも、ショックアブソーバの衝撃吸収能力の低下を予防するために、ショックアブソーバの定期交換が必要となります。

お問い合わせ

本件についてのお問い合わせは、弊社営業担当、またはカスタマーエンジニアまでお願いいたします。
